

未来のために私たちができること「SDGs」

問合せ 政策財政課 政策行革担当
内線209

みなさんは、「SDGs（エスディー・ジーズ）」という言葉を見たことや聞いたことがありますか。SDGsとは、平成27年9月の国連サミットで採択された世界共通の目標のことです。全ての人々によりよい未来を築くため、令和12年までに達成すべき17の目標を掲げています。

杉戸町では、総合振興計画に基づく様々な施策を推進していくことにより、SDGsの目標達成を目指します。

どうして「SDGs」は生まれたの？

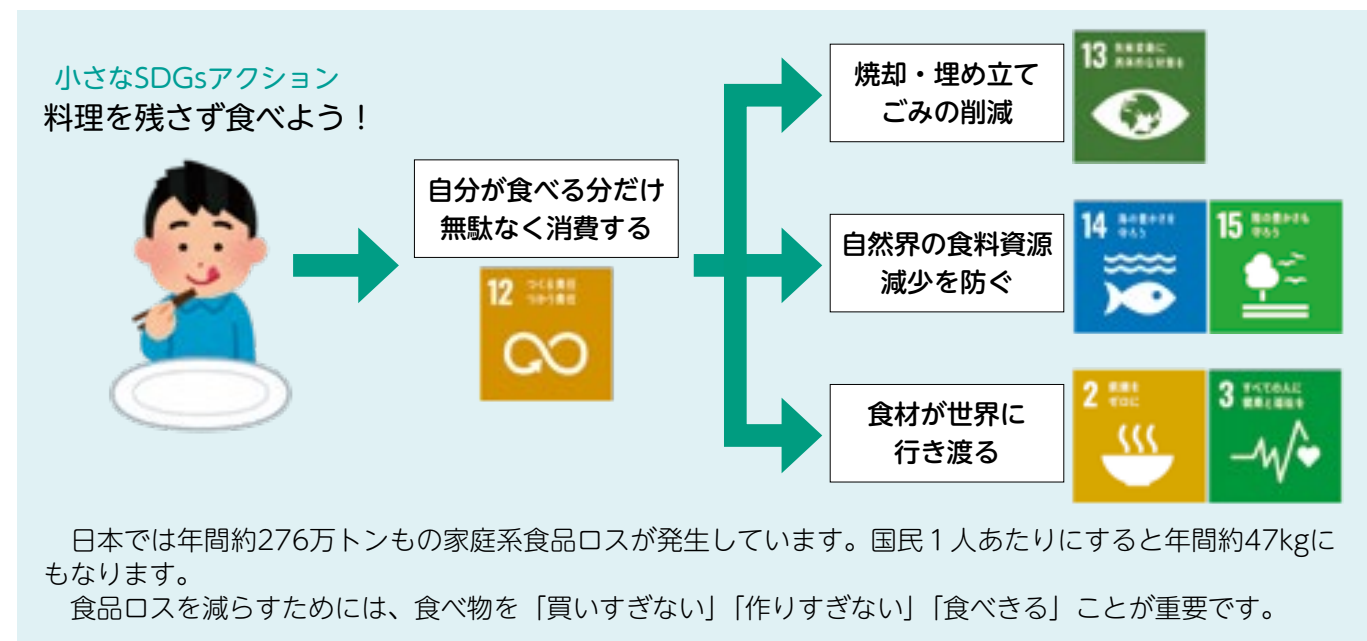
現在、世界中で貧困や環境問題など、様々な課題に直面しています。“このままでは、地球がもたない”という危機感から、様々な立場の人々が話し合い、課題を整理し、解決方法を考え、17の目標を設定しました。地球上のみんなが理想の未来の姿を共有し、目標達成のために行動できるようになっています。

キーワード「誰ひとり取り残さない」

国際機関・政府・企業・大学・市民社会・子どもを含めたすべての人が、それぞれの立場から目標達成のために行動することが求められています。地球上のみんなにとっての問題をみんなで解決していくことが大切です。

身近なところからみんなで始めよう「SDGs」

SDGsは、小さなことでも1つ行動すれば複数の目標達成につながる可能性があります。



考えてみよう SDGsアクション

持続可能な世界にしていくために、どんな行動ができるかを考えて下の表に書き出してみましょう。

家の中でできること	家の外でできること
- 使っていない電気機器は、コンセントを抜く。 ・ ・	- 車を使わずに、自転車や徒歩で移動する。 ・ ・

4月17日(土)／浦和レッズハートフルサッカー教室 in 東武動物公園

サッカーの楽しさを知り、サッカーを通じて「こころ」を育む



杉戸町×宮代町×浦和レッズ×東武動物公園によるコラボレーションイベントとして「浦和レッズハートフルサッカー教室 in 東武動物公園」が開催され、60組114名の児童（小学校1・2・3年生）と保護者らが参加しました。

時折、小雨の降る空模様でしたが、東武動物公園イベントホールHOLA！（宮代町）では、浦和レッズハートフルクラブ 落合弘 キャプテンから、親子・地域・スポーツとの繋がり大切さについて、ご講演をいただきました。その後、同園ハートフルガーデンでは、元浦和レッズ選手らコーチ陣による楽しく丁寧なサッカー教室に、子ども達もきっと充実した疲労感を味わったことでしょう。

また、教室終了後は、東武動物公園内の遊園地・動物園での有意義な時間をお過ごしいただきました。

社会教育課

4月25日(日)／「自然観察&生け雑草」ワークショップ

身近な自然を再認識！

晴天の下、講師の長須先生を囲んで気になる植物を見つけて、先生に熱心に質問しながら、採取しました。屋内に戻り、各自思い思いのデザインに雑草を生け、楽しいひと時を過ごしました。

町立図書館



参加者コメント：身近にある自然を再認識するきっかけになりました。

4月23日(金)／商工会女性部 美化活動

美化活動で、地域へ貢献！

杉戸町商工会女性部が古利根川護岸の花壇の美化活動を行いました。散策路等が整備され、住民の憩いの場となっている護岸が、見違えるほどきれいになりました。

商工観光課



商工会女性部では、護岸の花植えも計画しています。

春風に乗って泳ぐ、こいのぼり

4月22日(木)／杉戸町内（大字堤根）

4月下旬、春風を受けながら、杉戸の空を元気よく泳ぐこいのぼり。

ひと昔前は、よく見かけた光景ですが、最近ではあまり見かけることのない風景となります。

子どもの成長を願って泳ぐこいのぼりの姿を眺めながら、春風を感じる良い日となりました。

(広報特派員 坂本 吉江)



きれいな藤色に染まりました

4月18日(日)／大栄団地公園（大字下高野）

ボランティアの皆さんにより1月下旬に剪定が行われ、綺麗に整えられた藤の花が満開となりました。甘い香りが漂う鮮やかな藤色の幻想的な風景は、行き交う人々の心を弾ませてくれます。

(広報特派員 渡辺 光子)

